

苫小牧市観光振興ビジョンの評価指標について

2022.3.24 観光振興課

苫小牧市観光振興ビジョンでは、「まちぐるみでの観光振興」に向けた進行管理のため、観光入込客数、観光案内所利用状況、各種イベント観光客動員数を評価指標とし、各種施策を実施してまいりました。

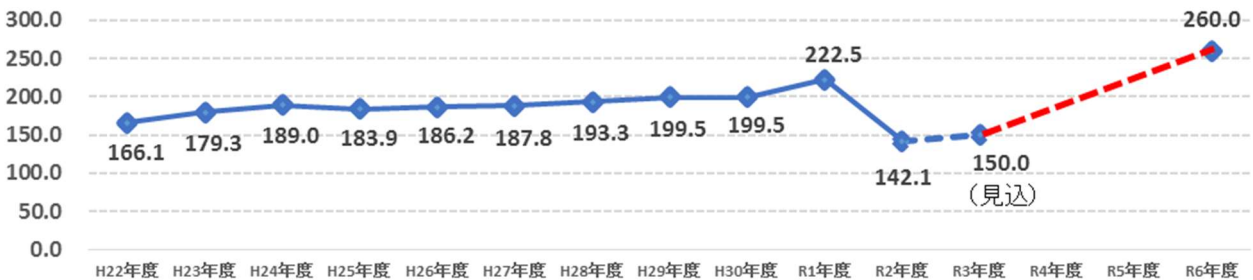
平成28年2月に策定以降、評価指標の上方修正を行ってまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、各指標とも大幅に昨年を下回っており、回復時期の見通しが立たない状況にあります。

インバウンドについても、日本政府観光局（JNTO）の統計によると、前年1月から12月までの訪日外国人数は新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の令和元年度比99.2%減となっており、世界的にも新型コロナウイルス感染症が収束せず、各国の入国制限や規制などの措置も継続されています。国内においても、緩和されてきた部分もありますが緊急事態宣言等の発令による都市間の移動自粛、イベントの開催規制などの対策を講じており、全国的にも予想がつかない状況にあります。

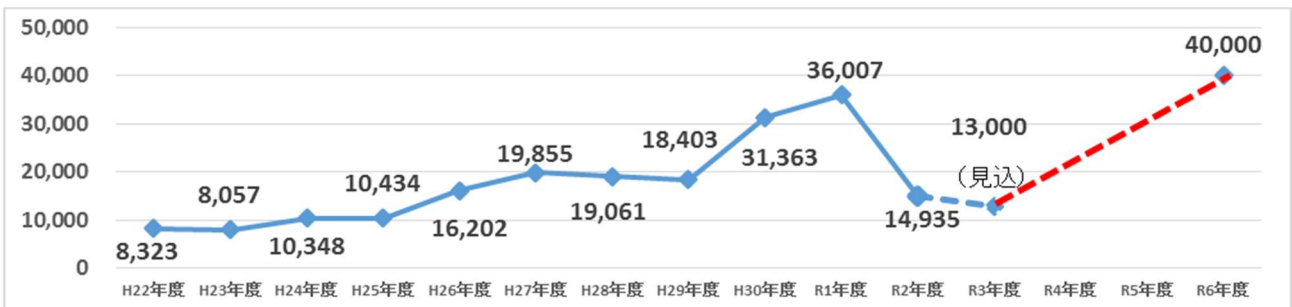
評価指標の見直しについては、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない状況であることから、現在令和4年度末としている目標値を第3期（令和4～6年度）最終年度の令和6年度に変更し、ウィズコロナやポストコロナを見据え、各施策を実施してまいりたいと考えております。

各評価指標

観光入込客数 令和6年度までに260万人



観光案内所利用件数 令和6年度までに40,000件



各種イベント観客動員数 令和6年度までに55万人

